

システム要件	
基本機能	
ネットワーク環境	厚生労働省の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」に準拠していること
データ管理	システムの運用上、データのバックアップを定期的に自動で行うことに対応していること
サービス提供時間	24時間365日稼働するシステムであること。ただし、メンテナンス等一時的に稼働を停止する場合には事前に連絡すること
情報セキュリティ	ISMS認証を取得していること
	予約システムのサーバーおよびサーバーと通信するデータに関しては、不正アクセス、その他のセキュリティインシデントを防止するための適切な対策を講じること
	システム管理のため、操作ログ、アクセスログを収集すること
	予約システムの稼働環境およびテスト環境で用いるOSやソフトウェア、セキュリティパッチやバージョンアップなどを行い、常に最新の状態にすること
予約管理	
アカウント管理	複数病院がシステムを利用することを想定し、1アカウントで複数病院の予約が可能となること。また、他の医療機関への切り替えがログアウトなしで行えること
予約枠設定	診療科や医師ごとに予約枠を設定することが可能であること
	予約枠数の設定が自院でできること
休診設定	休診の設定が随時可能であること
予約の設定	予約可能な日時を選択し予約を行えること 条件設定により予約に進めない機能があること
患者情報	予約時に患者情報を入力できること
予約票	予約完了時に予約票が発行され印刷できること 診療科ごとに予約票に表示する文言が変えられること
締切設定	予約枠に締切日時の設定ができること
予約管理	受付けた予約を一覧で表示し印刷できること
	受付けた予約データをExcel形式でエクスポートできること
予約確定	予約確定時に利用者に確認メールが送付される機能があること
	受付担当者に新規予約通知メールが送付される機能があること
データ移行	今後システム提供事業者の変更があった場合には、当院と協議の上、データ移行について柔軟に対応すること